

受賞技術	保線におけるモニタリング技術の実用化と維持管理への応用
------	-----------------------------

技術開発者	東日本旅客鉄道株式会社 元好 茂
-------	------------------



#### 受賞にあたって

この度は国土技術開発賞最優秀賞という光栄な賞を賜りまして、大変嬉しく思います。鉄道は経験工学と言われ、保線分野でも長年積み重ねた経験に基づき日々地道な保守管理を行っております。その経験工学に最新のモニタリング技術を取り入れることで、線路メンテナンスに変革をもたらしたい、加えて現場第一線で従事する技術者のモチベーション向上を図りたいという思いで取り組んで参りました。

研究開発から実用化に至るまで長年を要しましたが、その間、様々な形でご支援いただいた多くの共同開発者や関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### 受賞後の動き

ICT や AI 技術の進化のスピードは目覚ましく、今後も技術動向を注視し、最新技術を取り入れて線路モニタリングのレベルアップに取り組んでいく所存です。特にデータサイエンスの分野に力を入れ、得られた線路のモニタリングデータや画像の更なる有効活用に取り組み、弊社が掲げる“スマートメンテナンス構想”をさらに進めていきたいと考えております。